

		チェック項目	はい	いいえ	未記入	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	19	4	0	床が固い(フローリング)
	2	職員の配置数は適切であるか	16	7	0	ただ個別対応の子が入ってくるとすぐに足りなくなってくると考える。休みの職員がいると穴埋めはしているが、人数は足りていないと感じる。もっと子どもたち一人一人を手厚く支援できるようにするために職員数を増やしたい。人手が足りないときは他の職員に手伝ってもらっている。子どもの少ないクラスからヘルプに行く等工夫している。時々1:4の基準以下になってしまうことがある為、改善すべきだと思う。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	4	0	入っていけない所に「×」を貼るなど、子どもたちが見てわかるように工夫している。朝の支度は部屋の入口で行う。朝の会・帰りの会は白い壁を向いて行う等、活動によって場所を決め、一定の場所で行うようにしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	2	0	室内をスッキリとしていて居心地よい空間だと思う。丁寧な清掃、整理や整頓をしている。毎日清掃している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	15	1	送迎との関係、立ち上げたばかり、追いついていない所がある。PCDAサイクルの意味がまだ理解されていない。目標と設定はクラスごとされていると思う。一つの行事が終わって振り返り、改善点を話し合っていない。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	12	11	0	これからまとめ。今回が初めての為、今後取り入れていく。今回初めて事業所評価を実施している為これから行っていくと思う。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	17	1	ホームページで公開していない。今後行っていく。今回が初めての為、今後公開していく。今回初めて事業所評価を実施している為これから行っていくと思う。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	17	2	第三者が誰なのかがよくわからない。外部評価されていると思う。業務改善はこれから。今後行っていく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	19	4	0	これからは入れていきたい。研修を全員で行う時間が無い。全員でセンター内研修を位置づけられないか。研修がある時にはプリントを貼ってくださったり声をかけてくださる。

10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	16	7	0	客観的分析にはまだ届いていない。
11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11	12	0	標準化されたものを使用せず、経験と観察のみのアセスメントになっている。 それも大切だが、それのみに頼るのは主観も入るので危うさがある。 センターなので発達検査の購入を望みます。 実践で行っている。 新版K式発達検査や遠城式発達検査等の結果から子どもの発達状況を知ることができる。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	5	0	ガイドラインを読み込みたい。
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	6	0	一人一人についてクラスと個別指導、クラス責任者、クラスと相談等との共有ができていない。 カンファレンスの機会もない。
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18	5	0	全体的にチームサポートが大切、協力して子ども達の成長を支えていくという観念を自覚と雰囲気作りは今後の課題。 クラスごと話し合っている。 クラス担任全員で相談しながら立案している。 毎月話し合い、月案をたてている。 活動のアイデアを持ち寄り、月の計画に組み込んでいる。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	20	3	0	クラスごとできている。 固定しがち、もっとプログラムの案を増やしていくべき。 月ごと、子どもの様子に合わせてプログラムを考えている。 同じような内容が続いてしまうこともある為改善していく。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	17	6	0	起業したばかりで追いついていない。 13と同じ内容、互いの専門性を取り入れながら子どもの為にチームで力を合わせたい。
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	10	0	各クラス内や個別支援のスタッフと毎日の活動内容の打ち合わせをしている。 クラスでの打ち合わせを十分に行っていない。
18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	16	0	ほとんど行っていない。 その日の振り返りの時間は必要だと感じている。 あまり話し合う時間が無い。 その日の子どもの様子等について話すことはあるが、毎日ではない為、その日の支援内容や子どもの様子を振り返る時間を作る必要があると思う。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	19	4	0	とにかくクレヨンを書くことの方に意識がいき、子どものあらわれを見落とさないように心がけたい。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11	11	1	これからの問題。 今後行っていく。 10月に第1回が行われる。

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	20	3	0	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	12	11	0	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	12	8	3	医ケアの必要なお子さんの利用が少ない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	14	6	3	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	13	10	0	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	17	6	0	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	15	8	0	医療福祉センターの方と連携し、様子を聞くなどしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	21	0	まだ半年余りなので、他との交流が出来ていない。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	17	1	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16	6	1	連絡ノートを活用している。 家での様子、状況を聞く機会がなかなかない。 保護者と関わる機会が少ない。電話し話すときもある。 連絡ノートへの記入がある、 又は送迎時にお会いできる保護者の方とは子どもの状況を伝え合うことができているが、 そうでない方とはできていない。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	2	20	1	自車通園の保護者とは子供のことでの話はできるが送迎を利用している保護者とはあまり時間が取れていない。

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	18	4	1	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	16	6	1	10月に行われる。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	16	6	1	その都度対応している。 連絡帳でやり取りを行っている。 必要な時は電話し、話を伺う。 連絡ノート等で相談があった場合に対応することはあるが、定期的なものは無い為、定期的にごちからからお話を伺う機会を作っていく必要があると思う。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	21	1	保護者同士の交流の場が無い為、改善してそのような機会を作る必要があると思う。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	4	1	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20	2	1	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	20	2	1	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	18	4	1	連絡ノートの活用や送迎時での伝達
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14	8	1	ごちからから出向くようにしている。 今後招待出来るようにしていく。	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	9	1	今後行っていく。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15	7	1	定期的に訓練できていない。 今後行っていく。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	21	1	1	発作が起きているときの動画を見ている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	19	4	0	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	17	6	0	事務所内で共有できていない。朝礼での伝達の徹底。ヒヤリハットのファイルが順番に各クラスに回ってくる。ケンカやけが等は日常的に起きていてヒヤリハットとして報告出来ていない為、気づきがあったら報告するようにしていく。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	15	0	研修の時間が取れない。 これからは行っていきたい。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	6	17	0	